



老いた落語家が語り継ぐ、叛骨の僧侶の言葉

中原 丈雄

小倉 レイ 松田 優佑 小酒井 円葉 奥山 琴夏 石住 昭彦
江村 修平 上杉 陽一
関 貴昭 東房 大河 谷川 清美 西村 諭士 森崎 清
小倉 一郎 (特別出演) 森澤 匡晴 山中 雅樹

上條 恒彦

勝部 演之 渡辺 稔 松本 ふみか

岡本富士太

eiga-ashitae.com

【監督】藤 嘉行

【脚本】土屋 保文

【音楽監督】遠藤 浩二

【撮影】瀬川 龍 (J.S.C.)

【照明】佐藤 宗史 【録音】船田 秀彦 【美術】中谷 暢宏

【助監督】森原 昌秀 【編集】川瀬 功 (J.S.E.) 【記録】吉田 純子

【メイク】葉山 三紀子 【スタイリスト】村島 恵子

【ラインプロデューサー】須永 裕之

【企画】小宮 皓充

【ホームページ制作】植草 涼 藤 えりか

【製作】「明日へー戦争は罪悪であるー」製作委員会



©「明日へー戦争は罪悪であるー」製作委員会



日時：10月18日(日)①14:00 ②18:00 上映開始(各回開場は30分前)※監督挨拶あり

会場：市川市八幡市民会館(全日警ホール)1階ホールにて(市川市八幡4-2-1)

鑑賞券：前売1,000円、当日券1,200円

後援：市川市、市川市教育委員会

鑑賞券扱い、お問い合わせ、主催：映画「明日へ」いちかわ上映委員会(TEL047-302-0011/FAX047-302-0012)

仏の教えの第一は「不殺生」 人の命を損なう戦争は罪悪である



あした

製作 日本の青空シリーズ 「明日へ 戦争は罪悪である」製作委員会
監督 藤嘉行 脚本 土屋保文 上映時間 約100分

～出演～

杉原良善	中原 丈雄	植木徹誠	上條 恒彦
藤尾純次 (現在)	岡本富士太	尾藤純次 (青年)	小倉 レイ
尾藤純次 (少年)	松田 優佑	葛西由希奈 (看護師)	松本ふみか 他

～あらすじ～

2015年の秋、安保法案に反対する国会前のデモのニュースが、テレビからながれる。老人ホームで余生を過ごす98歳の元落語家、金山亭我楽こと藤尾純次（岡本富士太）の胸に、故郷瀬戸内の島の一人の僧侶・杉原良善（中原丈雄）の姿がよみがえる。

1932年（昭和7）、日中戦争から太平洋戦争に向かう戦争の時代。嘶家になりたい13歳の純次（松田優佑）の背中を押したのが良善和尚だった。東京へ弟子入りし落語家となった純次（小倉レイ）は、出征のため6年振りに里帰りし和尚と再会するが、境内での出陣式で、良善は突如「戦争は罪悪で人類に対する敵、すぐにでも止めたほうがええ」「逃げて帰って来い。人殺しはするな」と説教を始める。

それまで戦争に協力する説教を語っていた良善のこの変化には何があったのか……。

～解説～

かつて国を挙げて戦争に突き進んでいった第二次世界大戦中、戦争反対を訴えた一人の僧侶がいた。拳国一致、国家総動員のかけ声のなか自由な言論が抑圧された時代、良心から発した言葉の行方は、宗門からの懲戒、そして特高警察による逮捕・投獄だった。この物語は、時代の流れに抗って反戦を訴えた僧侶の実際にあったエピソードなどを下敷きに、その僧侶の生き方に影響を受け、のちに反戦を訴える落語家となった幼年の物語を新たに創作し、現代に戦争を語り継ぐことの意義を問いかけるものです。

監督は、橋爪功主演『天才刑事・野呂盆六』（ABC）シリーズなど、テレビドラマで活躍中の藤嘉行。主演はNHK連続テレビ小説『花子とアン』や大河ドラマ『真田丸』などの中原丈雄。さらに上條恒彦、岡本富士太、小倉一郎らベテランが若い出演者たちの脇をかためている。



eiga-ashitae.com

Facebookもチェック

10月18日（日）14時・18時
市川市八幡市民会館（全日警ホール）

